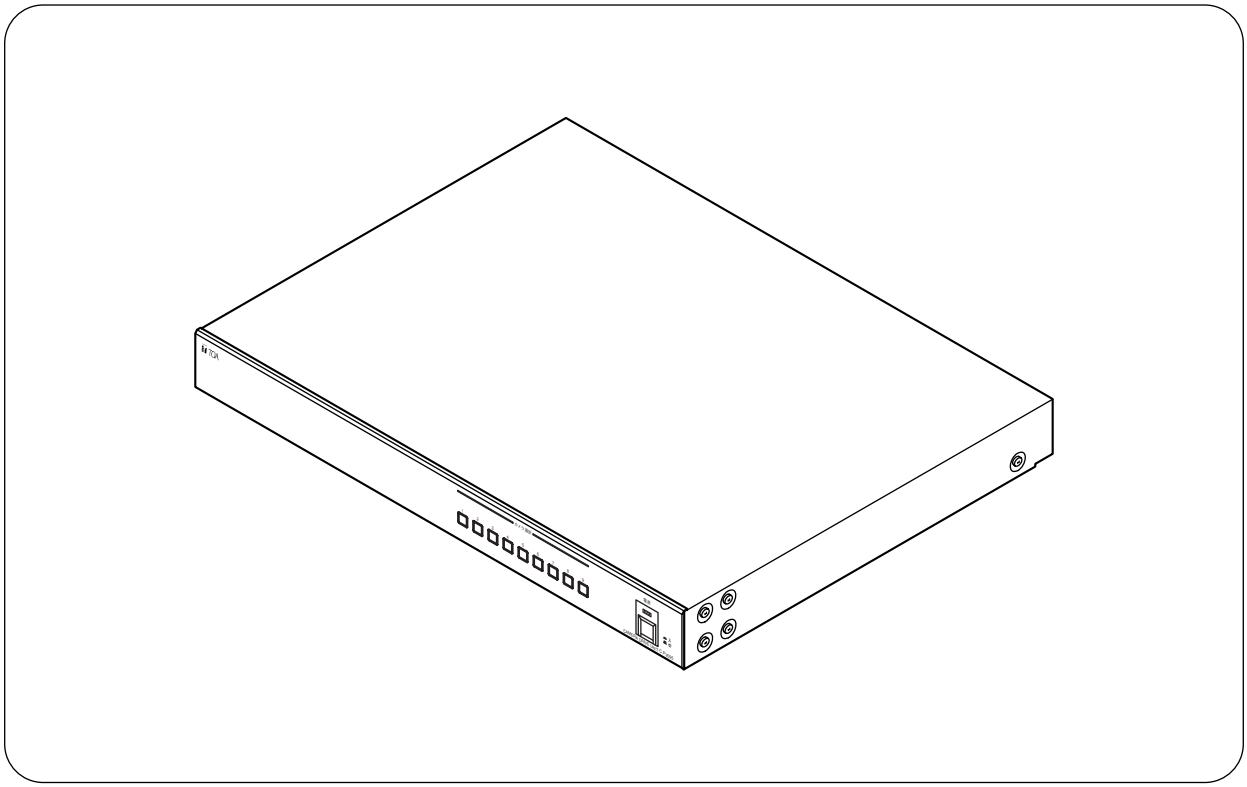
TOA

取扱説明書

カメラドライブユニット　C-PV095



このたびは、カメラドライブユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA株式会社

目　次

安全上のご注意 …… 3

概　要 …… 5

使用上のご注意 …… 5

各部の名称とはたらき

前　面 …… 6

後　面 …… 6

操作のしかた …… 7

接続例

カメラを接続する場合（ケーブル補償の設定） …… 7

カメラとマイクロホンユニットを接続する場合 …… 8

9台までのカメラの映像を見る場合（自動切り換え） …… 9

9台までのカメラの映像を見る場合（手動切り換え） …… 10

ラックマウントのしかた …… 10

故障かな？と思ったら …… 11

仕　様 …… 11

付属品 …… 11

保証書 …… 12

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号		行為を強制する記号	
			
分解禁止	禁　止	強　制	電源プラグを抜け

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。


禁　止

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 画面が映らないとき


電源プラグを抜け

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。
内部を開けての作業は、専門業者にご依頼ください。


分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。


禁　止

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

内部に異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグや同軸ケーブルにはさわらないでください。
感電の原因となります。


接触禁止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。


禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。


禁　止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。


電源プラグを抜け

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。


禁　止

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。


禁　止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。


強　制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。


強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。


電源プラグを抜け

概　要

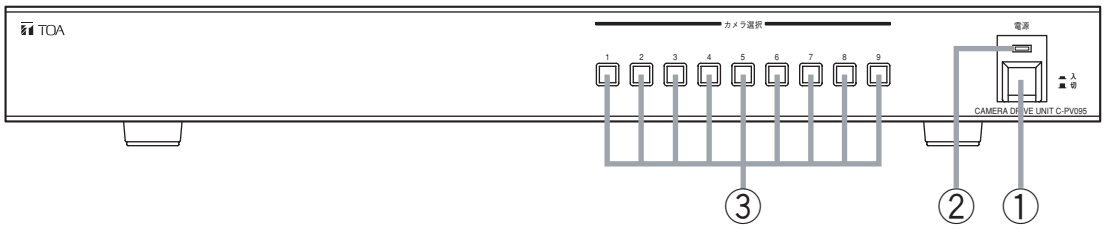
本機は定電圧方式ワンケーブルカメラ用のカメラドライブユニットです。
最大９台のカメラに電源を供給し、各カメラの映像を個別に出力します。また、カメラ映像を切り換えてモニターに出力できます（マニュアルスイッチャー機能）。
別売のマイクロホンユニットを接続すると、本機から音声信号を出力できます（カメラ入力１のみ）。

使用上のご注意

- 本機に接続できるカメラは、定電圧方式ワンケーブルカメラです。これ以外のカメラを接続すると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 本機はカメラケーブルの断線や短絡時などに、カメラへの電源出力を停止する保護回路があります。保護回路が働いた場合には、断線や短絡等の原因を取り除いた後に再度電源を入れ直してください。
- カメラケーブルを配線するときは、電気製品（蛍光灯）などの他の配線には近づけないでください。近づけて配線すると、画質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を変えてください。
- 本機を風通しの悪い場所に設置しないでください。
- 本機の設置時には各面を壁などから10 cm以上離してください。
- 本機を積み重ねて使用しないでください。機器内部の温度が上がり、故障の原因となります。
- 温度が−10 ～ +50 ℃、結露しない場所でお使いになることをお勧めします。高温になると内部の部品に悪影響を与えます。
- 電源プラグは、設置が終わった後で接続してください。
- 清掃は乾いたやわらかい布でふいてください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色の原因となります。
- 付属の電源コードは本機専用部品です。本機以外の機器に使用しないでください。

各部の名称とはたらき

［前面］

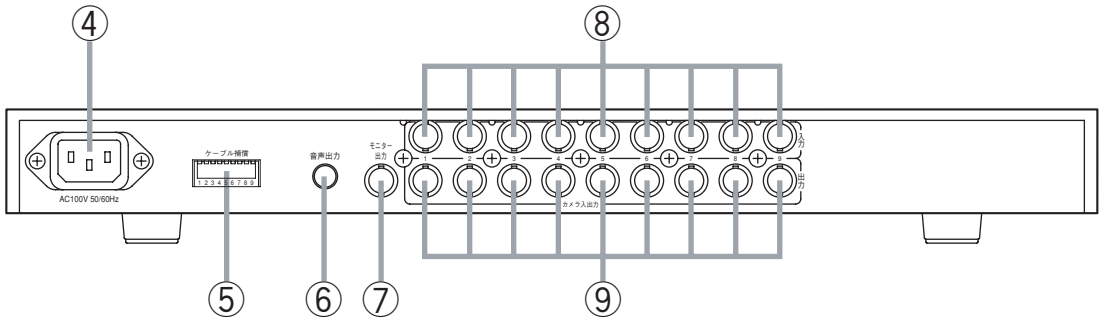


① 電源スイッチ
押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

② 電源表示灯
電源を入れると点灯します。

③ カメラ選択キー
接続されたモニターに映したいカメラ映像を切り換えます。押すとキーが緑に点灯します。
電源投入時には、「1」のキーが点灯します。

［後面］



④ AC インレット
付属の電源コードを接続します。

⑤ ケーブル補償スイッチ
同軸ケーブルの延長距離に応じて、各カメラ毎に設定します。
上側：OFF（工場出荷時）
下側：ON

⑥ 音声出力端子
カメラ入力 1 に接続されているマイクロホンユニットの音声を出力します。

⑦ モニター出力端子
カメラ選択キーを押すことにより、任意のカメラ映像を出力します。

⑧カメラ入力端子
定電圧方式ワンケーブルカメラを接続します。
カメラ入力端子 1 に定電圧方式ワンケーブルカメラとマイクロホンユニットを接続すると、音声出力端子から音声を出力できます。（☞ P.8）

ご注意

定電圧方式ワンケーブルカメラ以外のカメラを接続しないでください。接続すると、故障の原因となります。

⑨ カメラ出力端子
カメラ入力端子に接続されたカメラの映像を出力します。

操作のしかた

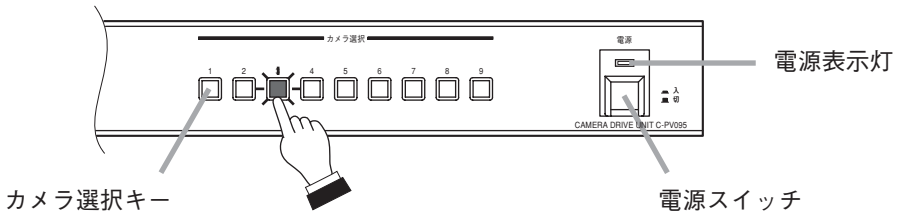
電源スイッチを押して電源を入れます。

電源が入ると、電源表示灯が点灯します。

● マニュアルスイッチャー機能を使うとき

モニターに映したいカメラの選択キーを押します。

カメラ選択キーを押すと、キーが緑に点灯します。



接続例

■ カメラを接続する場合（ケーブル補償の設定）

本機と当社の定電圧方式ワンケーブルカメラを同軸ケーブルで接続します。また、同軸ケーブルの延長距離に応じて、各カメラ毎にケーブル補償スイッチの設定をしてください。

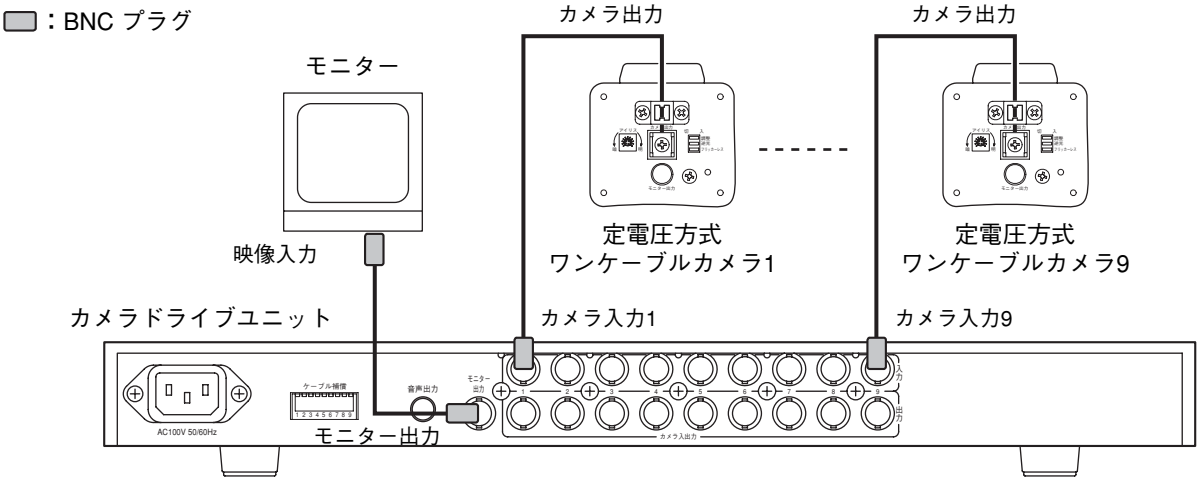
同軸ケーブルの種類により伝送距離が異なりますので、右表を目安に設定してください。
規定された最大延長距離以上で使用すると、映像がみだれることがあります。

同軸ケーブル	ケーブル補償：ONの目安	最大延長距離
7C-2V	600 m 以上	800 m
5C-2V	400 m 以上	500 m
3C-2V	常時 OFF	200 m

カメラのカメラ出力端子を本機のカメラ入力端子（入力1～9）に接続します。

ご注意

- カメラを接続する前に、必ず本機の電源を切ってください。電源を入れたままカメラを接続してもカメラは動作しません。このようなときは、再度電源を入れなおしてください。
- 定電圧方式ワンケーブルカメラを接続してください。
  方式の異なるカメラを接続すると、正常に動作しません。また、故障の原因となります。
- ケーブル補償は工場出荷時「OFF」に設定されています。
- 短い距離でケーブル補償を「ON」にすると、機器の故障または誤動作の原因となることがあります。

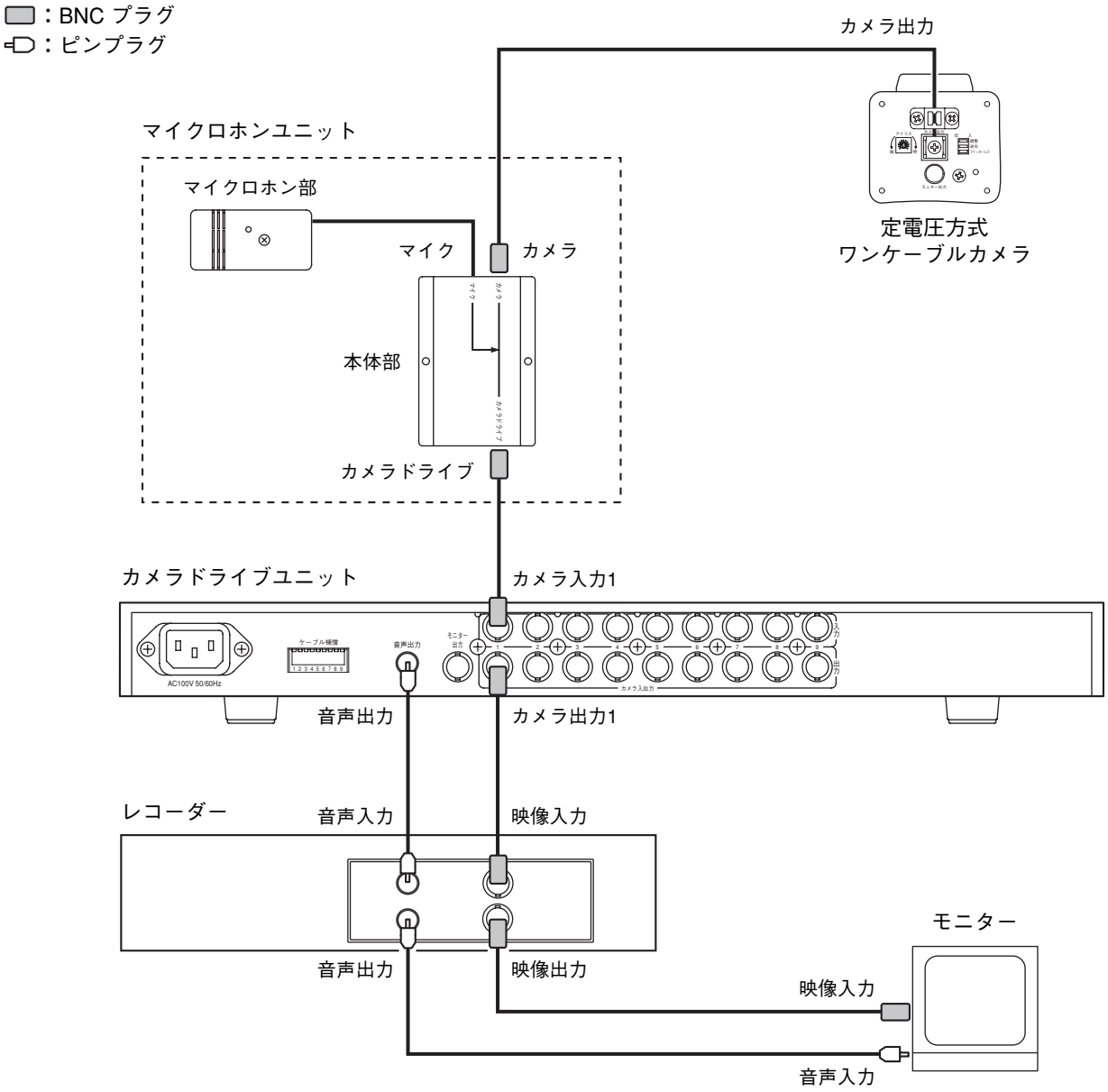


■ カメラとマイクロホンユニットを接続する場合

本機とカメラの間に別売のマイクロホンユニットを接続すると、任意の場所周辺の音と映像を監視できます。

マイクロホンユニットはカメラ入力端子の「入力1」に接続します。

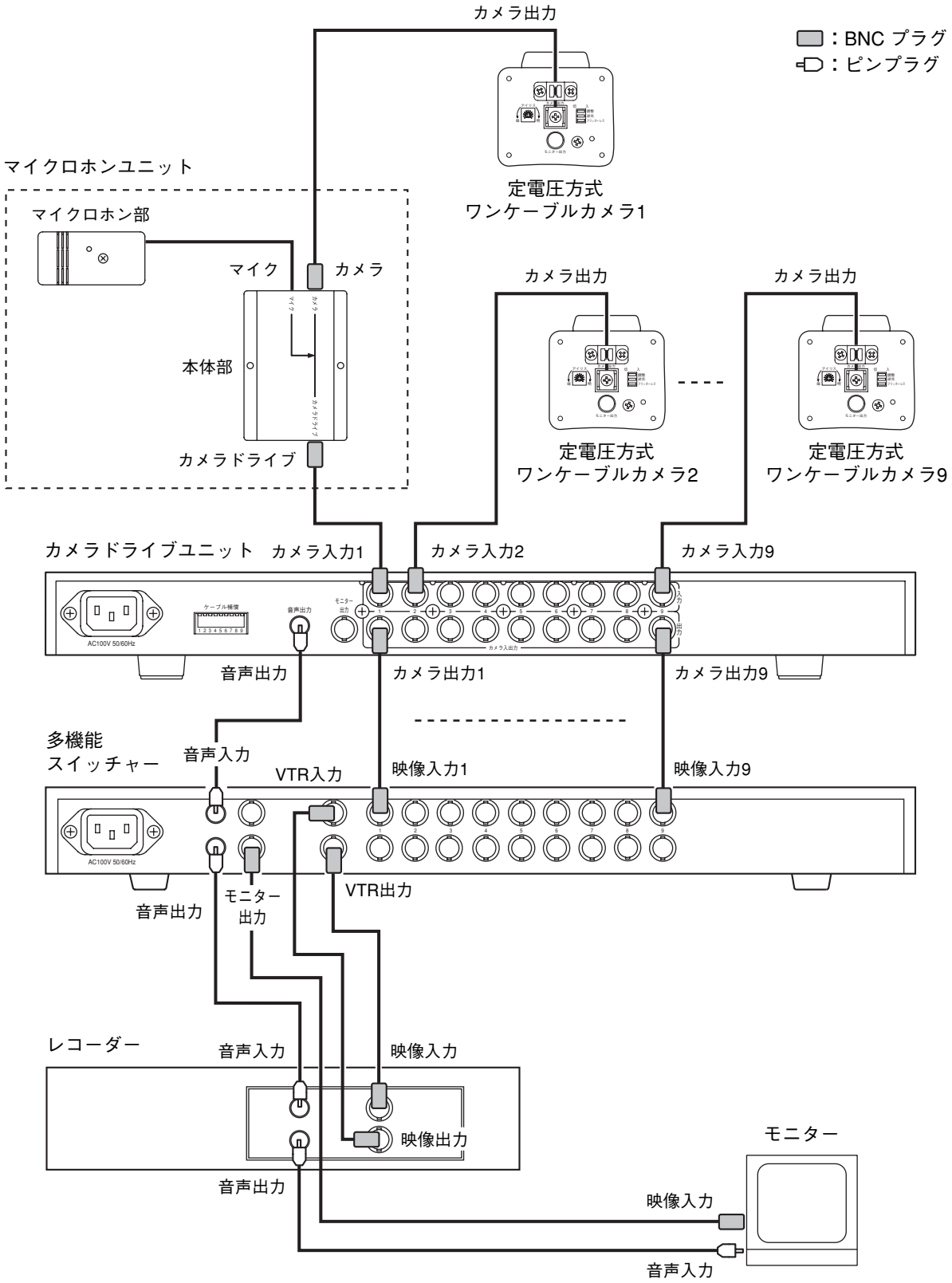
ご注意 他の入力端子に接続しても、本機から音声信号は出力されません。



■9台までのカメラの映像を見る場合（自動切り換え）

本機のカメラ出力端子（出力1～9）と多機能スイッチャーの映像入力（ビデオ入力）端子を接続します。

多機能スイッチャーのモニター出力端子とモニターの映像入力（ビデオ入力）端子を接続します。

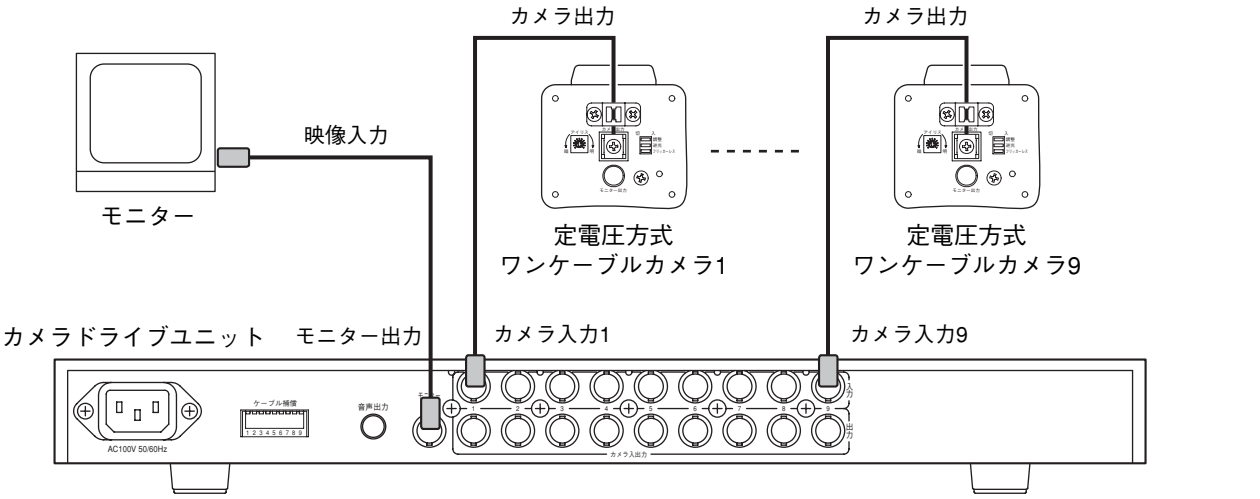


■ 9台までのカメラの映像を見る場合（手動切り換え）

本機のモニター出力端子とモニターの映像入力（ビデオ入力）端子を接続します。

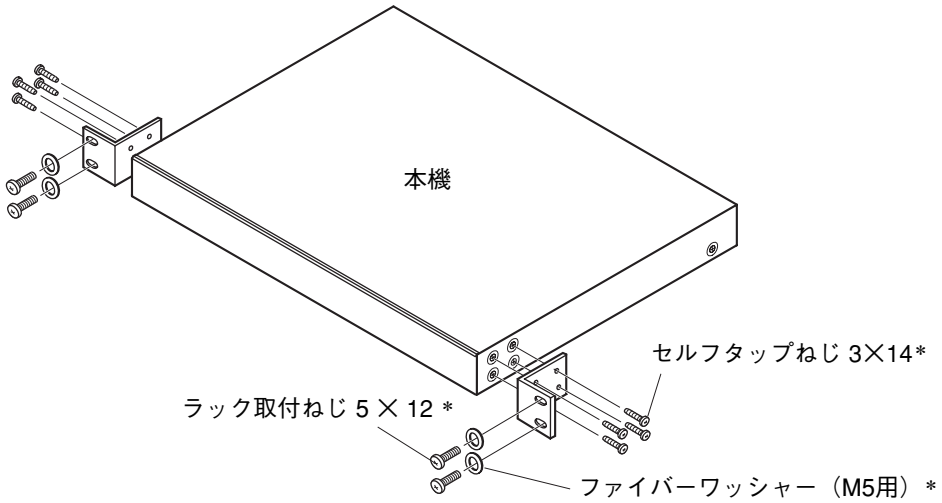
カメラ選択キーを押します。

手動で切り換えて、任意のカメラ映像をモニターに映すことができます。



ラックマウントのしかた

- ラックに取り付けるときは、別売の金具（MB-15B）を使用してください。
- 底面のゴム足は外してください。



＊ MB-15Bの付属品

ご注意

本機の上下に他の機器を取り付ける場合やラックに2台以上取り付ける場合は、パーフォレイテッドパネルを間に入れて取り付けてください。
また、パワーアンプなどの熱源の上には取り付けないでください。

故障かな？と思ったら

症　状	調べるところ	対　処
電源が入らない	・付属の電源コードが本機のACインレットおよび電源コンセントに接続されていますか？	・確実に差し込んでください。
モニターにカメラの映像が映らない	・カメラドライブユニットやモニターの電源は入っていますか？	・電源を入れてください。
	・カメラのレンズキャップは外しましたか？	・レンズキャップを外してください。
	・ケーブルは正しく接続されていますか？	・正しく接続してください。
	・モニターの画像黒レベルは正しく調節されていますか？	・正しく調節してください。
	・定電流方式カメラを接続していませんか？	・定電圧方式カメラを接続してください。
	・カメラを接続してから電源を入れましたか？	・電源を切り、再度電源を入れてください。
カメラ選択キーで画面が切り換わらない	・モニター出力端子とモニターを接続していますか？	・モニター出力端子とモニターを接続してください。
画像がはっきりしない	・ケーブル延長距離は規定値以内ですか？	・規定された最大延長距離以内で使用してください。 ・ケーブル延長距離に合わせて、ケーブル補償スイッチを設定してください。

仕　様

電　　源	AC100 V、50/60 Hz
消　費　電　力	35 W（カメラ9台使用時）
カメラ電源供給方式	定電圧重畳伝送方式
カメラ延長距離	ケーブル補償スイッチ（ON/OFF） 最大800 m（7C-2V） 最大500 m（5C-2V） 最大200 m（3C-2V）
カ　メ　ラ　入　力	9系統、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、BNC接栓
映　像　出　力	カメラ出力　：9系統、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、BNC接栓 モニター出力：1系統、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω、BNC接栓
音　声　出　力	1系統（カメラ1のみ再生機能を装備）、0 dB（0 dB = 1 V、最大）、600 Ω、不平衡、RCAピンジャック、周波数特性：200～6,000 Hz
機　　能	マニュアルスイッチャー機能（映像の手動切り換え機能）
使用温度範囲	−10～+50℃
使用湿度範囲	90%RH以下（ただし結露のないこと）
仕　上　げ	パネル：アルミ押出し、黒（マンセルN1.0近似色）、3分艶 ケース：表面処理鋼板、黒（マンセルN1.0近似色）、3分艶、塗装
寸　　法	420（幅）× 53.3（高さ）× 335.1（奥行）mm
質　　量	3.5 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

電源コード（2 m）　…… 1

保証書

機 器 保 証 書

型名	製造（ロット）番号		この保証書は、下記記載の内容により無償修理を行うことをお約束するものです。 お買上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間	お買上日から１年間 但し、消耗部品を除く（詳しくは下記に記載）		
お買上日	□□□□年□□月□□日		
お客様 ご住所	□□□□□□□ TEL （　　） －	販売店	住 所・店名・TEL
お客様 お名前	様		

上記保証書は、必ず「お買上日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げの日から１年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、下記をよくお読みください。

＜無償修理規定＞

1．上記記載の保証期間内において、取扱説明書、本体注意ラベルなどに従った、正常な使用状態で万一故障した場合、お買上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。お買上げの販売店が無償修理を致します。

2．保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
(1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
(2) お買い上げ後の輸送、移転、落下などによる故障および損傷。
(3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(4) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張旅費および壁面・高所・難所に設置されている場合のセットの取り外し・取り付けを行った場合はそれに要する実費。
(5) 自然消耗により部品を交換する場合。
(6) 本製品に接続している当社指定以外の機器故障に起因する故障。
(7) 保証書のご提示がない場合。
(8) 保証書にお買上日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または、字句が書き換えられた場合。

3．この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

＊ 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。

＊ この保証書は本書に明記した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合、お買い上げの販売店または最寄りの当社営業所・サービスステーションにお問い合わせください。

TOA

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA インフォメーションセンター
商品や技術など､お問い合わせにお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120-108-117
〒665-0043 宝塚市高松町２番１号
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

133-22-043-6A